

政務活動費 活動実績報告書

件名	地方議員研究会『質問スキルアップ合宿』 講師：黒瀬雄大
使途	1 調査研究費 ○ 2 研修費 3 要請・陳情活動費
金額	40330円
期日	令和 8年 4月28日～29日
場所	リファレンス駅東ビル 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16・14
目的	効果的な一般質問の型を学ぶ
参加者	坂本治郎 1名
所感	今回の研修では、議会質問を作る際の基本的な考え方から、資料収集、質問の組み立て方、さらには質問後の政策実現に至るまで、一連の流れについて学ぶことができた。 「質問そのものが目的ではなく、質問によって何を実現したいのかという果実を明確にすることが重要である」という考え方である。議員活動が続けていると、質問を作ること自体が目的になりがちであるが、本来は市民生活の向上や行政サービスの改善につなげるのが目的であることを改めて認識した。 また、質問作りにおいては、自分の思いや問題意識だけではなく、行政資料や統計データなどの客観的な根拠を基に組み立てることの重要性を学んだ。特に、予算書や決算書、各種計画書など、行政が公表している資料を丁寧に読み込むことが、質の高い質問につながることを再確認した。 さらに、職員との関係性についての講義も大変参考になった。議会は行政を監視する役割を担う一方で、政策を実現するためには職員との信頼関係も欠かせない。相手の立場や事情を理解した上で対話を重ねることが、より良い答弁や政策実現につながるという点は、今後の議員活動において意識していきたい。 今回の研修を通じて、質問は単発で終わるものではなく、その後の提案や協議、継続的なフォローまで含めて初めて政策実現につながることを学んだ。今後は行政資料の分析力を高めるとともに、質問の目的をより明確にし、市民の利益につながる提案型の議会活動に取り組んでいきたい。